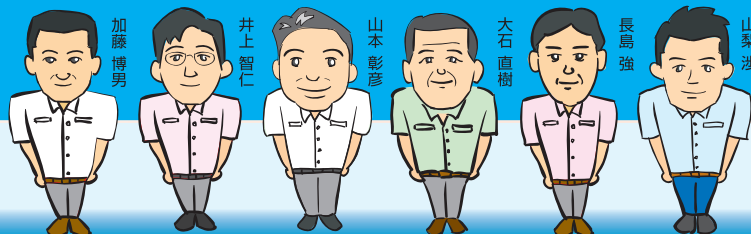


KOMEITO SHIZUOKA-CITY

公明党静岡市議会だより



■ごあいさつ

日頃より公明党静岡市議会へのご支援、誠にありがとうございます。

「平成」から「令和」へと元号が改められました。人口減少や少子高齢化、災害対策など、時代は変わっても直面する課題は何ら変わることはありません。地方創生を中心とした地方の役割もますます重要となっております。私たち公明党静岡市議会はさまざまな政策実現に向けて、ネットワーク力を活かし、全力で取り組んでまいります。今後とも皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。



8月5日オープンのリニューアルされた静岡市役所食堂にて



大分市視察

■会派視察

地域福祉にとって欠かすことのできない民生委員児童委員の活動はニーズの多様化等により、ますます重要な役割を担うものになっていますが、業務の多忙化やなり手不足の課題が山積しています。公明党静岡市議会はこのような課題を解決するために、行政と協議会が連携してきめ細やかなサポート体制を築いた大分市の取組を視察いたしました。静岡市の民生委員児童委員活動においても、なり手不足の解消、負担軽減につながるような取組を提案してまいります。

新体制の紹介

◎委員長 / ○副委員長

会派新体制

代表：山本 彰彦
幹事長：井上 智仁

議会運営委員：大石 直樹

付属機関等委員

競輪運営協議会：長島 強
清掃対策審議会：井上 智仁
国民健康保険運営協議会：加藤 博男

常任委員会

総務委員会：井上 智仁
市民環境教育委員会：山梨 涉
厚生委員会：長島 強
観光文化経済委員会：山本 彰彦
都市建設委員会：◎大石 直樹
企業消防委員会：○加藤 博男

一部事務組合議会議員

共立蒲原総合病院組合議会：山梨 涉

特別委員会

人口減少対策：長島 強
中山間地活性化調査：山本 彰彦
総合交通政策：◎山梨 涉
：加藤 博男
清水都心まちづくり調査：井上 智仁

令和元年度、新体制で
頑張っています！

6月定例会【総括質問】



■ 山本 彰彦 【市政運営と安心安全について】



4月の市長選において再選を果たした田辺市長の3期目の市政運営と、子どもの安全確保における「登下校防犯プラン」への取り組み状況や川崎市殺傷事件を受けての今後の安全対策、さらに、平成28年12月公布・施行された「再犯防止推進法」を踏まえた対応について質問。子どもたちの安全対策、罪を犯した人の立ち直りを支える取り組み、これらはどれも地域社会に委ねられます。共生社会の実現に向け、本市が先進的なモデルケースを創り、取り組みを進めるよう要望しました。

■ 井上 智仁 【都市運営と財政運営について】



静岡市の財政状況をふまえて、今後の公共施設のあり方及び維持管理のあり方について一問一答形式での質問を行いました。静岡市では、公共施設の維持管理に伴う固定的な歳出が増え続け、新たな投資が困難な状態にあります。そのため、維持管理の手法を見直したり、公共施設そのものの適正な配置を検討し、施設の複合化など統廃合を含めた今後の施設のあり方を検討していかなければ、現状の施設の維持管理に関しても、困難な状況に陥る可能性があることを指摘しました。

■ 加藤 博男 【多文化共生相談センター、就職支援、安倍川花火大会について】



昨今、外国人のごみ捨てや騒音等の問題が発生し、外国人を受け入れる地域の皆様からの相談や外国人からの相談を担う多文化共生総合相談センターについて質問。また、就職支援について私自身が就職氷河期世代であり、再チャレンジが難しい日本の社会、失敗が許されない社会の風潮があることを訴え、この世代に対する支援を求めました。安倍川花火大会については、全国的に開催を縮小したり、断念する事例が発生していることから、より持続可能な大会にしていく必要があると主張し、ボランティア体制を充実させる旨の答弁がありました。

■ 長島 強 【液体ミルクについて】



乳児用液体ミルクの製造・販売が解禁になり、備蓄品として導入する自治体が増えている状況の中で、静岡市として今後導入する考えがあるか質問いたしました。有用性を認め導入していく自治体が増えている中で、静岡市も導入を進めるよう要望いたしました。また単価が高く賞味期限が短いというデメリットはあるものの、賞味期限が切れる前に、普及啓発のため乳児健診や参加型のイベント等で活用するというアイデアもあるので、局間連携で進めてほしい旨の意見を述べました。

【常任委員会】 報告



■ 山梨 渉 【市民環境教育委員会】



多文化共生総合相談センター設置について、増加する在留外国人に寄り添った対応を求めるとともに、各区へのセンター常設を求めました。市民による自転車の安全利用の確保に関する条例の一部改正については、県条例に合わせ自転車通学時のヘルメット義務化の明文化を提案。教育職員の給与に関する条例一部改正関連議案については、非常勤職員等が会計年度任用職員になることから人材確保につながるよう勤務条件を整え、必要となる財源確保に注視するよう求めました。

■ 大石 直樹 【都市建設委員会】



都市建設委員会委員長として公正公平な議事運営に努めました。日本平久能山スマートインターチェンジ周辺や、日本平公園、橋梁整備事業など、周辺住民に配慮した事業や計画的な安心・安全な進め方を求める意見が多くありました。その他、災害復旧事業の繰越免許費制度を活用して適正工期を確保し、円滑に事業推進をしていただきたいとの発言もありました。採決の結果、都市建設委員会に付託された全議案は可決すべきものとして決定されました。

あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

●公明党控室
〒420-8602 葵区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769
◆ホームページ
www.shizuoka-komei.jp
◆メールアドレス
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

●山本 彰彦

〒420-0876
葵区平和2丁目24-14
TEL・FAX 054-271-2244
携帯電話／090-1561-7775

●山梨 渉

〒424-0204
清水区興津中町1356-25
TEL・FAX 054-368-5540
携帯電話／090-3527-1272

●井上 智仁

〒422-8072
駿河区小黑2丁目10-40-304
TEL・FAX 054-287-2031
携帯電話／090-4239-7223

●長島 強

〒420-0961
葵区北2丁目3-19
TEL・FAX 054-659-5804
携帯電話／090-3578-2164

●大石 直樹

〒424-0928
清水区緑が丘町21-9
TEL・FAX 054-335-7012
携帯電話／090-1725-6633

●加藤 博男

〒421-0111
駿河区丸子新田292-20
TEL・FAX 054-269-6671
携帯電話／080-8267-2584